

まほろば健康パークにおけるインクルーシブ機能検討委員会  
(第4回委員会資料)

令和6年10月17日

奈良県 まちづくり推進局  
公園企画課

## 目次

### 1. これまでの振り返り

(1) 現状と課題

(2) 基本方針

### 2. ゾーニング、動線

(1) ゾーニング

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

### 3. 今後の予定

(1) 第5回検討委員会について

(2) 今後の予定

# 1. これまでの振り返り

## (1) 現状と課題

### ◆周辺の遊び場・施設の現状

- ・子供の遊びや運動に関する施設は民間を含めると一定数確保されており、まほろば健康パークの整備に際して必要な機能等はニーズの把握が必要

まほろば健康パークの利用圏域内における子どもに関する公園施設等の整備状況

公園等管理者	子どもの遊びや運動に関する施設						
	①遊具		②広場 (多目的 or 芝生)	③屋内遊戯場	④ファミリー プール	⑤運動施設	
	未就学児	就学児				体育館	屋外
県管理の 公園	×	○ 4箇所	○ 6箇所	×	△ 1箇所 (まほろば健康パーク)	○ 3箇所	○ 3箇所
市・町管理の 公園 (街区公園除く)	○ 3箇所	○ 7箇所	○ 9箇所	△ 2箇所 (奈良市子どもセンター) (桜井市ひまっこばーく)	△ 1箇所 (橿原運動公園)	△ 1箇所 (鴻ノ池運動公園)	○ 4箇所
参考 (民間)	○ 6箇所	○ 11箇所	△ 1箇所 (生駒山上遊園地)	○ 11箇所	×	○ 3箇所	×

※本調査は、まほろば健康パーク15km圏域からの施設を抽出。  
 ※本調査は、公園企画課による調べ。

○凡例  
 ○：3件以上  
 △：3件未満

# 1. これまでの振り返り

## (1) 現状と課題

### ◆周辺の遊び場・施設の現状

- ・ ニーズ調査等から整備内容だけでなく、運営面に対してもニーズがある。

アンケート調査結果と県内福祉団体等からのヒアリング結果の整理

	項目	内容
整備	①インクルーシブな施設・遊具等	施設・遊具の多様性が求められており、バリアフリーの基準を満たすだけでなく、アクセスも含めて、様々な人に配慮したインクルーシブな施設整備が求められている。また、大人もくつろいだり楽しめる場所が求められている。
	②雨天時等でも遊べる場所	屋内遊戯場や体育館といった雨天時に遊べる場所は一定数あることから、そういった施設とは異なる雨天時に遊べる場所が求められている。
運営	③交流を促す仕組み	プレイワーカーの配置やゾーニングの工夫等によって、健常者と障害者や障害者同士の交流が深まる仕組みが求められている。
	④幅広い内容の教室・プログラム	施設や道具を使った、幅広い内容の遊びや運動に関するプログラム等が求められている。
その他	⑤自然の活用	木登りや泥遊び等、自然と触れあえることのできる場所やサービスに対してニーズがある。

# 1. これまでの振り返り

## (1) 現状と課題

### ◆周辺の遊び場・施設の現状

- ・ニーズ調査等から求められる機能が県内では不足している

まほろば健康パークの利用圏域内にニーズ調査等から求められる機能を有する公園施設等の整備状況

公園管理者名	ニーズ調査等から求められる機能				
	①インクルーシブ機能	②雨天時等でも遊べる場所 (屋内遊戯場、屋内運動施設以外)	③交流を促す仕組み	④幅広い内容の教室・プログラム	⑤自然の活用
県管理の公園	×	△ 1箇所 (馬見丘陵公園)	×	×	×
市・町管理の公園 (街区公園除く)	△ 1箇所 (柏木公園)	△ 1箇所 (榑原運動公園)	△ 1箇所 (奈良市子どもセンター)	△ 1箇所 (奈良市子どもセンター)	△ 2箇所 (生駒山麓公園) (信貴山のどか村)
参考 (民間)	×	×	×	×	×

※本調査は、まほろば健康パーク15km圏域からの施設を抽出。  
 ※本調査は、公園企画課による調べ。

○凡例  
 ○：3件以上  
 △：3件未満

# 1. これまでの振り返り

## (1) 現状と課題

### ◆まほろば健康パークの現状

1. 現在の公園区域は約12ha／下水道用地の約9haについて活用を検討
2. 鉄道駅に隣接しているが、来園者の自家用車利用率は約80%
3. 駐車可能台数は550台／ファミリープール開園時期は駐車場不足／駐車料金無料
4. 芝生広場は出水時に雨水調整池として活用している（大和川樋門閉鎖後、ポンプで導水）



○まほろば健康パーク整備エリア  
(県職員撮影)

# 1. これまでの振り返り

## (1) 現状と課題

### ◆課題

1. 障害の有無にかかわらず楽しく安全に遊べる場所（公園）が少ない
2. ハード整備によって、場を作るだけでは、障害者と健常者の交流は進まない
3. 地域のニーズ（アウトドア施設の整備）への対応
4. 現在の公園区域と拡張検討区域との分断がないような整備が必要
5. この場所が持つ潜在的な価値や魅力を活かした遊びが必要

# 1. これまでの振り返り

## (2) 基本方針

### ◆整備コンセプト

○障害のある人もない人もすべての人が一緒に楽しく利用できる公園  
各年代の子ども、親の交流を促す公園

○子どもの成長・発達を促し、子育て支援に資する公園  
多様なニーズに対応出来るように、運営重視の公園



# 1. これまでの振り返り

## (2) 基本方針

### ◆整備方針

「既存公園エリアを含めた公園全体でインクルーシブ機能の確保」

### ■ゾーン配置等の考え方

#### ○交流エリア

まほろば健康パーク来園者の交流拠点として、各施設利用者がアクセスしやすい、まほろば健康パークの中心地に交流エリアを設ける。

また、同エリアにある既存の貯留機能の維持を図りつつ、可能な範囲で強化を検討する。

#### ○大屋根広場エリア

まほろば健康パーク南側の玄関口に、ニーズ調査等でニーズの高い、雨天時等に遊ぶことの出来る大屋根のある広場を設けて、様々な活動が行えるようにする。また玄関口として公園の顔となる噴水等の施設を設ける。

同エリアは、大屋根の集客力を生かして、民間活力の導入を進める。

#### ○プレイパークエリア

大屋根広場に隣接する西側の拡張エリアに、起伏があって、水遊び、泥遊び等の出来る、プレイパークエリアを設けて、子どもたち等といっしょに遊び場づくりを進める。

#### ○アウトドア・樹林エリア

地元自治体からニーズのある、キャンプ等の出来るアウトドアエリアは、プレイパークエリアと親和性があることから、その北側に隣接させる。また、交流エリアの周囲にある既存の樹林等を活用する。

なお、同エリアは、下水道の計画用地となっており、土地利用等に制約があることに留意する必要がある。

#### ○既存公園エリア

既存公園エリア内の施設についても、インクルーシブ機能の確保に向けて、必要な改修や運用の変更を行う。

# 1. これまでの振り返り

## (2) 基本方針

### ■動線の考え方

#### ○駐車場

公園内の施設に、全ての利用者がアクセス出来るように、各エリアに隣接した場所に駐車場を配置する。

#### ○動線

歩行者動線と車両動線の交わる箇所が最小限となるように留意する。

#### (車両)

北方向、南方向、それぞれの方向から、まほろば健康パークにアクセスした車両が、全てのエリアへとアクセス出来るように、車両動線を配置する。但し、公園を利用しない通過車両が生じないように、工夫する必要がある。

#### (自転車)

広い公園敷地を快適に移動出来るように、自転車動線を整備する。自転車動線は、スィムピアにあるサイクルステーションを起点に、公園内を周遊出来るようにして、新たに整備する車両動線と並行して配置する。

#### (歩行者)

エントランス広場と大屋根広場エリアを結ぶ歩行者動線を、まほろば健康パークの南と北をつなぐ主要な散策路とする。

また、交流エリアを中心に、各エリアを散策できるように、歩行者動線を配置するとともに、周囲のエリアから交流エリアに最短でアクセス出来るように歩行者動線を配置する。

# 1. これまでの振り返り

## (2) 基本方針

### ■施設整備の考え方

#### ○休憩施設

近年の温暖化に対応出来るように、各エリアに日除けの出来る休憩場所を配置する。

#### ○バリアフリー

整備する施設はバリアフリー対応にすることはもちろんのこと、医療機器利用者等が必要とする電氣を取れる場所等、障害のある人が必要とする設備を整備する。また、洪水等の緊急時に、すべての人が安全に行動できるように、わかりやすい案内表示の整備や情報システムを整備する。

#### ○費用対効果

整備、運営、維持管理、それぞれにおいて、費用対効果を高める計画とする。

# 1. これまでの振り返り

## (2) 基本方針

### ◆運営方針

「多様なニーズに対応できるように、運営を充実させる」

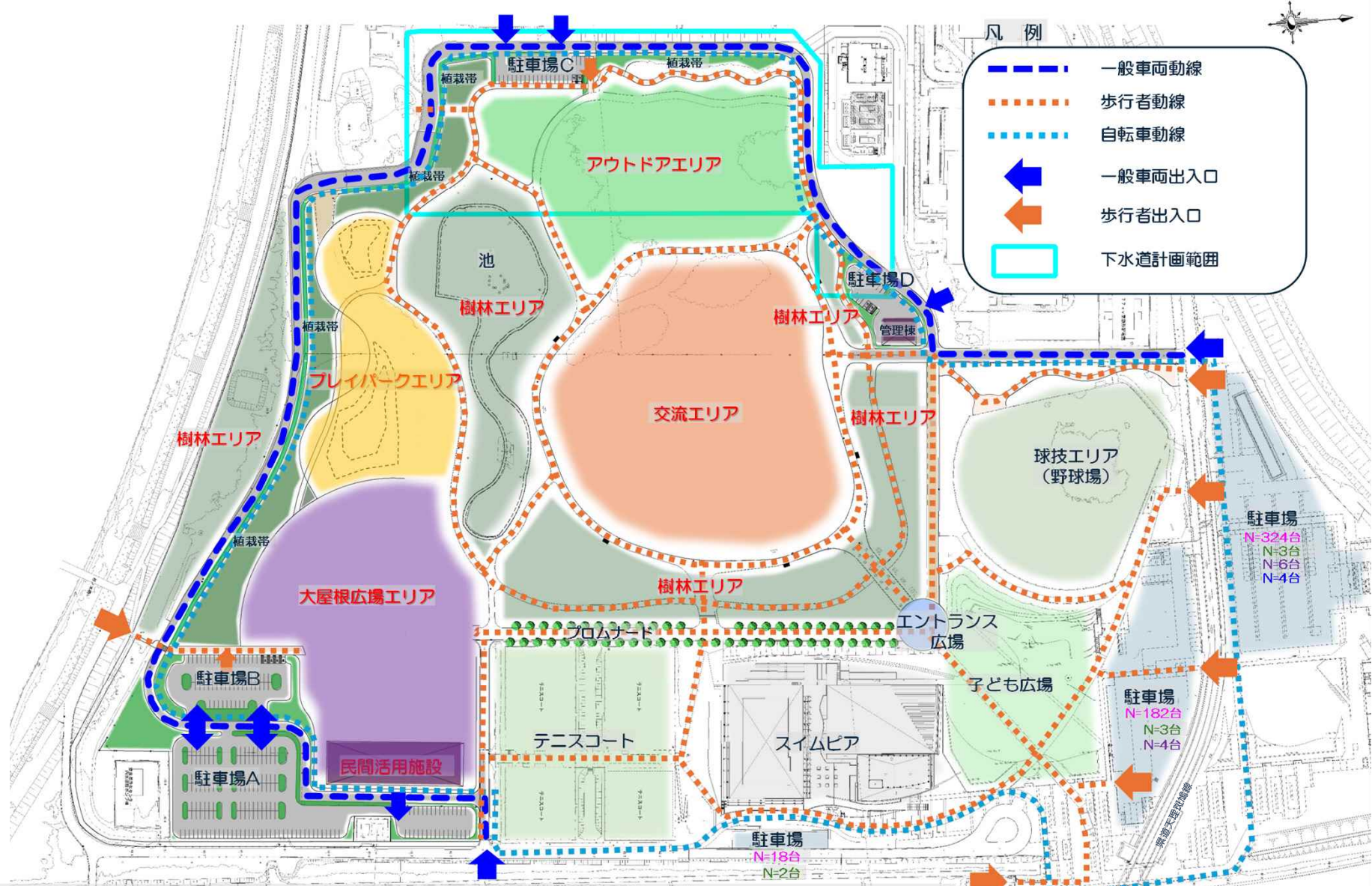
### ■運営の考え方

- 時代の変化や幅広いニーズに対応し、交流を促すため、発達段階に応じた遊具や運動器具を組み替えて、様々な遊び場を提供
- 遊びが豊かになるように、プレーリーダーを配置する等、公園で提供するサービスを充実させる
- 運営、維持管理段階においても継続的に若者や子供等の意見を聞きながら改善していく

## 2. ゾーニング、動線

### (1) ゾーニング、動線 (案)

第3回検討委員会までにいただいたゾーン配置等の考え方、動線の考え方を反映したゾーニング、動線 (案) を示す。



※下水道計画範囲にある各エリアの施設配置等の詳細は、下水道管理者と協議のうえ、決定するものとする。  
隣接する施設管理者等との調整が未了のため、今後の調整により、修正される場合があります。

## 2. ゾーニング、動線

### (2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

#### ○交流エリア

- ・ 交流エリアの周囲にベンチ等を配置して、シェードや樹林の木陰を利用して、くつろげる場所を設ける。
- ・ 交流エリアや周囲の樹林エリアを楽しめるように、バドミントンなど公園あそびグッズや日除けとなる道具、テーブル、椅子等の貸し出しを行い、1日のんびりと過ごすことができるようにする。
- ・ 交流エリアの丘陵を平坦にして遊びやすくするとともに、出水時における貯留機能の強化を行う。



○シェードによるくつろげる場所  
出典：コトブキHP

※ホームページへの掲載に  
際して写真を削除しています

○テーブルや椅子等の貸し出しを行い、  
1日のんびりと過ごすことができる



## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

### ○大屋根広場エリア

- ・ 雨天時等にも遊ぶことの出来る大屋根を設置する。
- ・ 屋根の下で、大人はくつろぎながら、子どもの遊ぶ様子を見守ることができるように、ベンチ等を設ける。
- ・ 広場の中心にエントランス広場からプロムナードの先の目印となる噴水等を設置して、みんなが水に親しむことの出来る場所とする。



○大人がくつろぎ子ども見守るイメージ  
鞍ヶ池公園(愛知県)(県職員撮影)



○噴水を設置した公園  
出典:paekfulHP

## 2. ゾーニング、動線

### (2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

#### ○大屋根広場エリア

- ・大屋根広場の周囲には、インクルーシブ遊具やモバイル遊具を設置して、子どもが遊べるようにする。
- ・大屋根の下で、多様な運動プログラムやイベントを開催する。



○モバイル遊具  
出典：株式会社コトブキHP



○かけっこ教室  
出典：ミズノHP

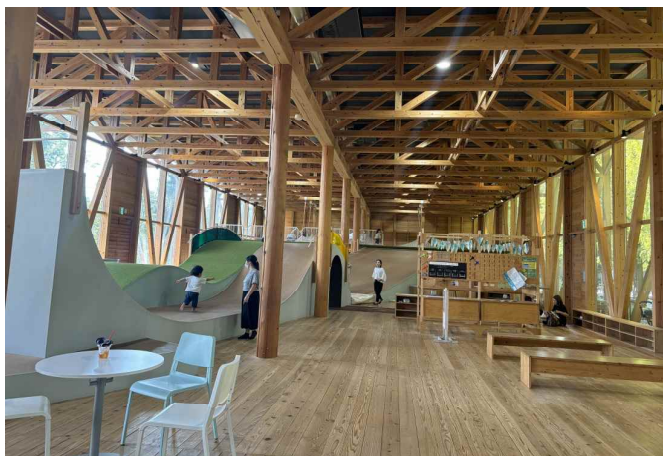


## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化 (案)

### ○民間活用施設

- ・ 民間の発想を活かして、屋内遊戯場や飲食施設等の入る便益施設を設置する。



OKAKAMIGAHARA PARK BRIDGE(岐阜県)  
(県職員撮影)



OKAKAMIGAHARA STAND(岐阜県)  
(県職員撮影)

## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化 (案)

### ○プレイパークエリア

- ・ 子どもとのワークショップを通じて遊び場の設計を進める。
- ・ 運営開始後は、プレーリーダーを配置して、子どもが自由に遊べる環境をつくり、子どもの遊びを活性化させる。また、プレーリーダーの支援のもと、子どもたちが主体的に遊具の製作更新に携わる。



○子どもたちのアイデアを活かした  
公園づくりのワークショップ  
出典：川崎市子ども夢パークHP



○プレーリーダーを配置して子どもが自由に遊べる環境  
出典：川崎市子ども夢パークHP



## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化 (案)

### ○プレイパークエリア

- ・プレイパークエリアでは、水や火を使った遊びも可能とする。
- ・プレイパークエリアとアウトドアエリアの利用者が利用出来るシャワー施設を整備する。



○子どもがたき火を日常的に体験する様子  
出典：川崎市子ども夢パークHP



○体を洗い流すシャワーの設置  
出典：川崎市子ども夢パークHP

## 2. ゾーニング、動線

### (2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

#### ○アウトドア・樹林エリア

- ・トレーラーハウスやコンテナ型トイレを配置して、災害時等に活用出来る施設を準備して、平常時には宿泊施設等として活用する。
- ・テント等で宿泊することが出来るようにするとともに、アウトドアに必要な炊事場を整備する。



○シャワー・トイレ等を装備したトレーラーハウス  
(鞍ヶ池公園)(県職員撮影)



○コンテナ型トイレ  
出典:トヨタ自動車HP

※ホームページへの掲載に  
際して写真を削除しています

○アウトドアに必要な炊事場の設置

## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

### ○アウトドア・樹林エリア

- ・ バーベキューを楽しむことの出来るスペースを設けるとともに、必要な材料や食材の提供を行う。
- ・ 樹林を活かして、アスレチックや木登り等の体験が出来る施設を設ける。

※ホームページへの掲載に  
際して写真を削除しています

○バーベキュースペースの設置

○樹林を活かしたアスレチック

## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

□既存施設のインクルーシブ化

### ○テニスコート

- ・テニスコートをハードコートにして、車椅子利用者も一緒にテニスを楽しむことができるようにする。



○障害の有無に関わらずテニスを通じた交流  
出典：CHALLEATH HP

## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化 (案)

□既存施設のインクルーシブ化

### ○スイムピア

- ・ 障害のある方も一緒に楽しむことの出来る大型SUP等の教室を開催する。



○水上散歩を楽しむサップ  
出典：弘前スポーツ協会HP

## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

□既存施設のインクルーシブ化

### ○子ども広場

- ・遊び方が単一になっている遊具の多様化を進める。
- ・子どもとのワークショップを通じて、遊具の多様化を行う。

※ホームページへの掲載に  
際して写真を削除しています

きぬた  
○砦公園(東京都)

○子どもたちのアイデアを活かした  
公園づくりのワークショップ



## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

### □既存施設のインクルーシブ化

#### ○球技エリア（野球場）

- ・ サッカーや野球等、ボール遊びができるように、一般開放を行う。
- ・ ボールを使った多様な教室やイベントを開催する。



○ 野球場の一般開放  
出典：中田中央公園HP



○ サッカー教室（安満遺跡公園（大阪府））  
出典：安満遺跡公園HP“ガンバ大阪キッズ  
サッカー教室開講！”

## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

### ○車両動線

- ・ 公園利用と関係のない車両が、公園内道路を通り抜けするのを防止するために、  
出入口に、看板等を設ける。
- ・ 公園内道路の速度抑制のため、ハンプ等を設置する。

※ホームページへの掲載に  
際して写真を削除しています

○通り抜け禁止看板の設置

○車両の減速を促す用品を設置

## 2. ゾーニング、動線

(2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）

### ○自転車動線

- ・障害のある方も一緒に移動を楽しむことが出来るように、タンDEM自転車等の貸し出しを行う。



○園内を周遊できる自転車導線の整備  
出典：まほろば健康パークHP

※ホームページへの掲載に  
際して写真を削除しています

○視覚障害者と一緒に乗車できるタンDEM自転車

## 2. ゾーニング、動線

### (2) ゾーニングの詳細、動線の詳細、既存施設のインクルーシブ化 (案)

#### ○歩行者動線

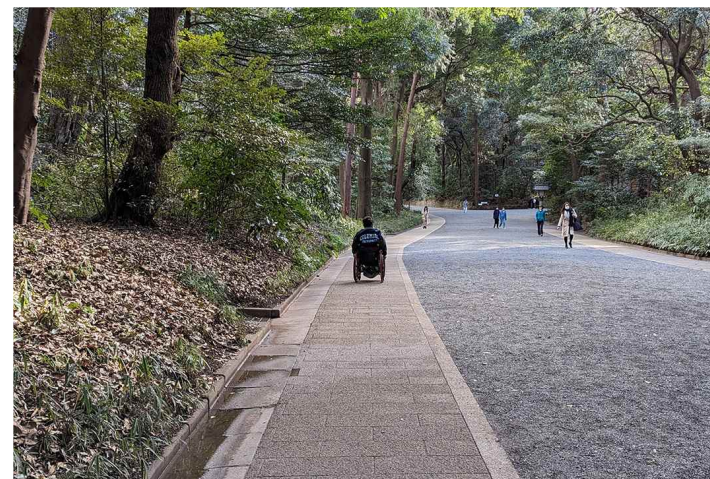
- ・ 散策自体を楽しむことが出来るように、場所に応じて、足の裏で感じる事ができる砂利の道や、季節毎の自然を感じる花壇の配置等を行う。  
なお、砂の道の園路整備する場合には、車いす利用者も楽しめるように、舗装された園路を併走するように整備する。



○散策を楽しむための花壇配置  
出典：馬見丘陵公園  
(県職員撮影)



○エントランス広場を繋ぐ散策路  
(各務原市学びの森)  
(県職員撮影)



○車いすでの通行に配慮された砂利道(明治神宮)  
出典：バリアフリー情報サイト「らくゆく」Webマガジン個人ブログ © T.M.G. CHALLENGED PLUS TOPPAN.  
All Rights Reserved.バリアフリー情報サイトらくゆく



## 【本日ご議論していただきたい内容】

まほろば健康パークをインクルーシブ公園とするために

○ゾーニング（案）、動線（案）について

○ゾーニングの詳細、既存施設のインクルーシブ化（案）について

次回会議に向けて、事業手法・官民役割分担を検討するうえでの留意点について

## ■今後の予定

### (1) 第5回検討委員会について

検討委員会	討議のねらい	主な審議・共有内容
(第1回) インクルーシブ機能のあり方 (令和6年2月6日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ インクルーシブ機能のあり方、また、確保する上での課題や留意点等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まほろば健康パークの現状、整備に対するニーズ</li> <li>・まほろば健康パークの現状、先進事例等を踏まえた、まほろば健康パークにおけるインクルーシブのあり方、確保する際の課題や留意点</li> </ul>
(第2回) 整備方針 (令和6年5月28日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 整備コンセプト、整備方針</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブ機能のあり方、インクルーシブ機能を確保する上での課題や留意点等を踏まえた整備の方向性</li> <li>・地元自治体等からのまほろば健康パークの整備に対する意見聴取</li> </ul>
(第3回) 導入する機能、提供サービス (令和6年9月5日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ まほろば健康パークで導入すべき機能、提供すべきサービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存公園エリアの利用者や障害者団体等の整備に対するニーズ調査、7月に子どもから意見を聴取、近隣の類似施設の機能等を踏まえたまほろば健康パークにおいて導入すべき機能</li> <li>・導入機能の効果発揮のために提供すべきサービス</li> </ul>
(第4回) ゾーニング、動線 (令和6年10月17日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 整備範囲におけるゾーニングと動線</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まほろば健康パークへのアクセス、既存公園エリアのゾーニング、導入機能の需要量等を踏まえた整備範囲におけるゾーニングと動線</li> </ul>
(第5回) 施設配置、事業手法・官民役割分担 (令和6年11月頃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 導入施設の配置、事業手法・官民役割分担</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゾーニングと動線を踏まえた計画平面図・イメージパース(案)</li> <li>・サウンディングを実施した結果等を踏まえて、整備・管理・運営にあたっての、効果的かつ効率的な事業手法・官民役割分担</li> </ul>

第4回

## ■今後の予定

### (1) 今後の予定

#### ○本検討委員会

【第1回～第5回（R6年11月頃）】

検討委員会での審議により、**まほろば健康パークの既設公園区域および拡張区域**において、障害のある人もない人もすべての人がいっしょに楽しく利用できる、インクルーシブ公園を目指して、公園基本計画（案）を作成



#### ○パブリックコメント

（R6年12月～R7年2月）

作成した公園基本計画（案）に対して、広く県民から意見を募り、**県民から愛される公園となるよう、公園基本計画（案）を修正**



#### ○公園基本計画策定

（R7年3月）